

週間漁海況情報—第36号

平成27年9月15日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週火曜日夜間に更新します。

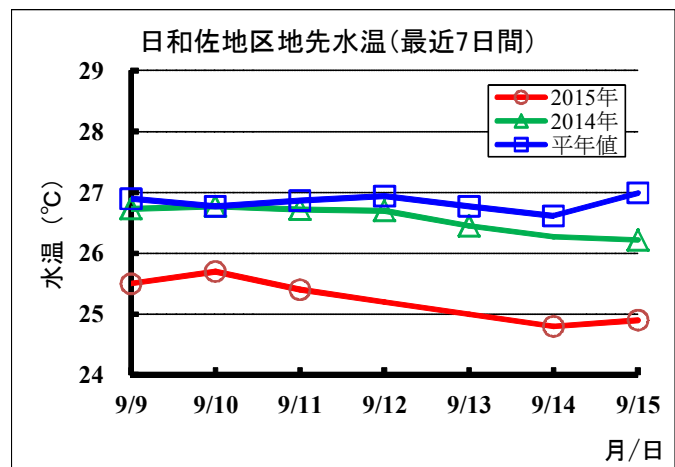
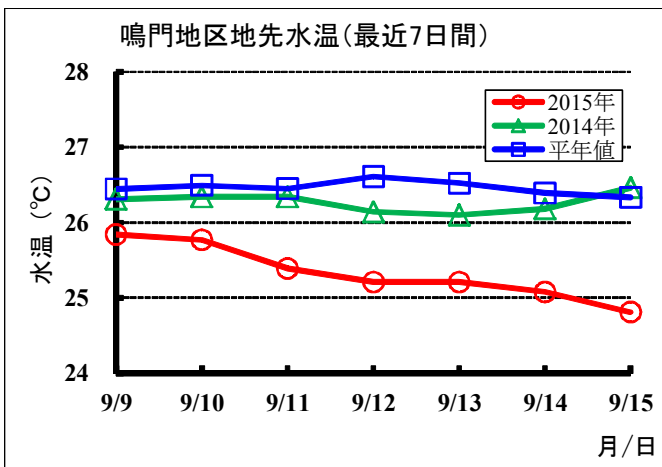
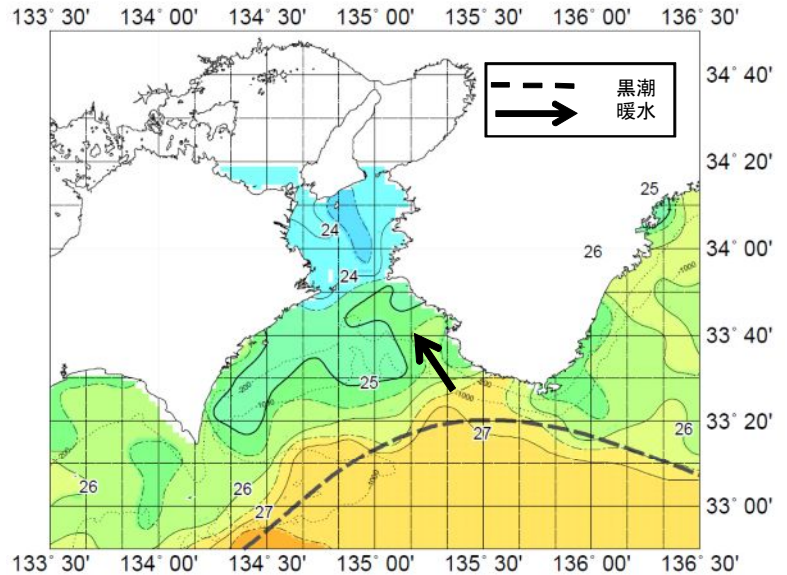
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H27.9.15）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は27℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で24℃台、紀伊水道で23～24℃台、海部沿岸では23～25℃台である。紀伊水道外域では、和歌山県沿岸からの暖水流入が見られる。



地先水温: 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「低め」～「やや低め」の24.8～25.8℃、日和佐地区は「低め」～「やや低め」の24.8～25.7℃、牟岐地区は「低め」～「やや低め」の25.1～26.5℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並: ±0.49以下, やや高め(やや低め): ±0.50～1.49, 高め(低め): ±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め): ±2.50以上

*平年値 鳴門地区: 1981～2010年の平均値、日和佐地区: 1982～2010年の平均値

*2015年9/12～9/13の日和佐地区地先水温は美波庁舎改築に伴う揚水ポンプの停止等により欠測

2. 漁況の経過

台風18号による荒天のため、出漁日数が少なかった。

小型定置網：海部沿岸でメアジが0.2トン（1日1隻あたり17kg）、中主体にマサバが0.6トン（同51kg）、マルソウダが0.6トン（同30kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸でカンパチが0.3トン（同8kg）、紀伊水道で中主体にサワラが1.9トン（同176kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが13.5トン（同150kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2015年9月7日～2015年9月13日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	メアジ	12	207	17	
		マサバ	12	608	51	中主体
		マルソウダ	20	605	30	
釣り	紀伊水道	カンパチ	34	287	8	
		サワラ	11	1,936	176	中主体
パッチ網		シラス	90	13,500	150	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の9月8日～9月14日には、海部沿岸では、釣りで大主体にタチウオが0.3トン、紀伊水道では、釣りでタチウオが0.2トン、中主体にサワラが1.0トン、パッチ網でシラスが13.7トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」、潮岬沖において「接岸」～「やや離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「低め」の23～24℃台、日和佐地先で「低め」～「やや低め」の24～25℃台で推移する見込み。

次回発行日のお知らせ：次回の週間漁海況情報第37号は9月29日（火）に発行させていただきます。